

## 令和6年度 第1回宮崎支部評議会の概要報告

開催日時	令和6年7月23日(火) 15:00~17:30
開催場所	宮崎支部会議室
出席者	上山評議員・蔵本評議員・高橋評議員・谷口評議員・長鶴評議員・橋口評議員・藤元評議員・谷田貝議長・横山評議員（五十音順）
議題	1. 令和5年度全国健康保険協会の決算報告について 2. 令和5年度宮崎支部事業報告について 3. その他
議事概要（主な意見等）	<p><b>1. 令和5年度全国健康保険協会の決算報告について</b> 資料1-1、資料1-2、資料1-3、資料1-4に基づき事務局より説明</p> <p><b>【被保険者代表】</b> 資料1-1のp16によると、協会けんぽの加入者は年々減少しているが、これから先もずっと減少傾向にあるのか。また、後期高齢者の増加により、健康保険料は必然的に増加するのか。</p> <p><b>【事務局】</b> 賃金上昇率にもよるが、加入者が減れば、当然保険料の全体収入は減ってくるため、保険料率の増加は免れない状況になる。現在パートタイム等でお勤めされている方(扶養家族)の厚生年金・健康保険適用要件が緩和されると、加入者が増加し、保険料収入の増加も見込まれるが、保険料率を維持できるほどの影響はないと推測される。</p> <p><b>2. 令和5年度宮崎支部事業報告について</b> 資料2-1、2-2に基づき事務局より説明</p> <p><b>【事業主代表】</b> 資料2-1のp15の外部委託の特定保健指導(契約機関11機関)について、宮崎支部では他支部に比べ外部委託による健診日当日の面談が実施できていないと説明があったが、これはどういうことか。</p> <p><b>【事務局】</b> 健診機関が健診当日に特定保健指導を行うことであるが、委託機関において実施できる体制がとれていない状況にあるということである。</p> <p><b>【事業主代表】</b> 資料2-2のp2の取組名「⑧宮崎県内各地での集団健診の実施」や「⑨健診機関による委任状取得、外部委託を利用した同意書取得勸奨および事業者健診データ提供勸奨並びにデータ化」において、精算額と予算額の乖離が大きいのは何故か。</p>

**【事務局】**

「⑨健診機関による委任状取得、外部委託を利用した同意書取得勧奨および事業者健診データ提供勧奨並びにデータ化」については、予算額を決定する際は事業者健診結果データ提供に同意いただいた事業所の対象者数を基に算出しているが、実際に取得できた件数と差があることと、データ化費用の他に毎月定額の管理費があり、この管理費が予算決定時よりも安くなっていたために精算額とは大きく乖離している。「⑧宮崎県内各地での集団健診の実施」については、集団健診会場の決定は健診機関が行っており、会場費がかからない場所などを利用するなどしていることから、予め会場費として確保していた金額から大きく下回ったことによる。

**【学識経験者】**

資料 2-2 の p2「⑭事業主向け被扶養者特定健診受診勧奨」について、配布範囲を限定したのは何故か。

**【事務局】**

予算額算出の際は、被扶養者に対して直接文書勧奨を行う計画であったが、まずは事業主に被扶養者健診の重要性を理解していただくことが大事だと判断したため、個人宛から健康宣言事業所、健康保険委員事業所の事業主宛の送付に配布範囲を限定したため。

**【学識経験者】**

マイナ保険証へ移行後、保険証を返却する必要がなくなるが、保険者の事務的な手続き(切り替え)などで遅延が生じ、返納金が発生する可能性はないか。

**【事務局】**

資格情報切り替え時における手続等の遅れにより、返納金が発生する可能性はある。

**【事業主代表】**

資料 2-2p5 において、返納金債権の回収率は、令和 4 年度 81.93%、令和 5 年度 73.96%とあるが、債権回収は続いているのか。回収率はどのような現状であるか。

**【事務局】**

過年度分として管理している。令和 4 年度における過年度分の数値は令和 6 年 5 月末時点で 2.95%、令和 5 年度における過年度分の数値は 25.55%である。債権回収については、時間が経つにつれ回収が難しい傾向にある。

**【被保険者代表】**

マイナンバーカードと保険証が紐づくことで債権回収率は変わるのか？

**【事務局】**

マイナンバーカードと保険証を紐づけていると、マイナンバーから最新の債権者の情報を特定することができるが、回収率にはそこまで影響はないかと思う。

3. 健康保険証とマイナンバーカードの一本化に関する制度説明  
資料 3 制度説明資料に基づき事務局より説明

《特記事項》

・次回の評議会は、令和 6 年 10 月に開催予定